

リアルタイム 感染SHOW 今どき情報&耳より情報

コロナ・インフル同時流行に備えて

今年の冬は季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症が同時に流行する可能性があり、注意が必要です！
平常時から感染予防に取り組みましょう。

平常時の対策（感染者なし）

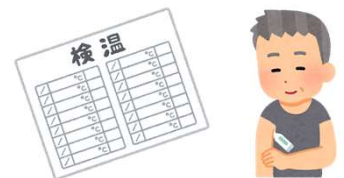
■利用者・職員が感染しないために 感染拡大前の予防接種

新型コロナウイルスワクチン、インフルエンザワクチンを接種することで、重症化を予防することができます



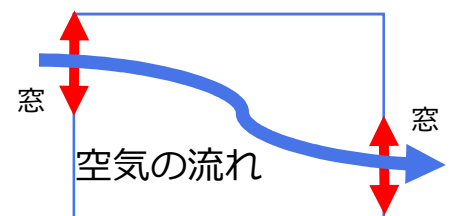
入所者と職員の体調確認

入所者は朝昼晩など時間を決めて体調確認を行い、記録を残しておきましょう
職員は出勤前に普段と異なる症状があれば必ず報告し、出勤しないことを徹底しましょう



基本的な感染対策の徹底

ワクチン接種後も「マスクの着用」、「手洗い」、「換気」などを徹底をしましょう
換気は2方向換気を実施し、CO2濃度は“1,000ppm以下”を目指しましょう



3つの密

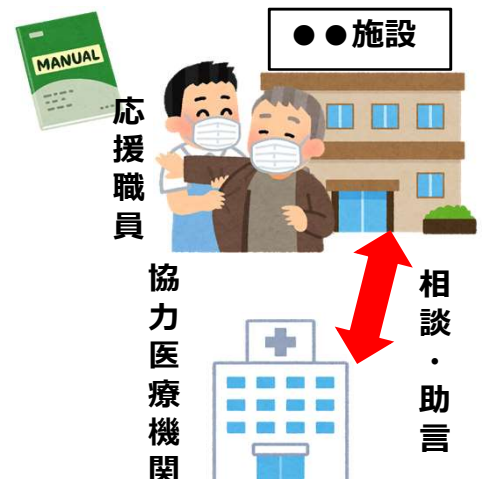


時間・空間を分けて行動する

時間差を設けたり、少人数単位で活動することで密接・密集をへらしましょう

■感染者が出た時のことを想定して 業務継続計画

他施設から看護・介護職員の応援派遣を受ける体制を確保しましょう



協力医療機関

平時から感染対策について助言を受けたり、症状がある入所者の診察と処方を行う医療機関を決めておきましょう(夜間・休日も)

利用者にコロナ・インフル様の症状がある

■重症化リスクがある方

高齢者、基礎疾患を有する方、妊婦、小学生以下の子ども

⇒ **すみやかに発熱外来を受診** かかりつけ医がいる場合 ⇒ かかりつけ医へ相談



以下の項目や疾患に該当する方は新型コロナウイルスの重症化リスクが高いと考えられるため、早めに相談・受診しましょう

<input type="checkbox"/> 65歳以上である	<input type="checkbox"/> 喫煙歴がある	<input type="checkbox"/> 妊娠している	<input type="checkbox"/> 肥満（BMI30以上）
<input type="checkbox"/> 糖尿病	<input type="checkbox"/> がん	<input type="checkbox"/> 慢性腎臓病	<input type="checkbox"/> 脳血管疾患
<input type="checkbox"/> 高血圧	<input type="checkbox"/> 脂質異常症	<input type="checkbox"/> 心血管疾患	<input type="checkbox"/> 免疫機能の低下の可能性がある

■重症化リスクが低い方

⇒ まずは**自身で新型コロナ抗原定性検査キット**で検査



医療用



一般用



「研究用」ではなく国が承認した「医療用」もしくは「一般用」のキットを使用してください

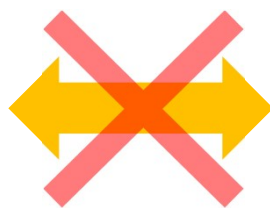
※検査キットの結果が陰性でも新型コロナやインフルエンザなどに感染している場合があります
感染拡大を防ぐため、体調不良が続くときは、感染予防対策のうえ、療養をお願いします
※受診を迷った場合 神戸市新型コロナウイルス専用健康相談窓口(078-322-6250)、
#7119(救急要請相談)等をご利用ください。

利用者がコロナ陽性とわかったら

■施設内療養者の看護・介護



清潔区域



個人防護具を適切に
着用しない状態での

往来厳禁!!



汚染区域

- ・適切なゾーニング
- ・適切な防護物品の扱い
(1人をケア後に使い捨て)
- ・協力医療機関の診察と処方
- ・看護、介護職員の応援

感染拡大防止策をもっと詳しく↓



職員の日常生活への配慮

仕事以外の日常生活を過度に制限することがないようにしましょう。
必要な感染防止策を講じた上、職員一人一人が適切な行動を選択できるよう周知しましょう。